**令和７年度　西三河中学校剣道選手権大会**

**１　期　　日**

令和７年７月２２日（火）　開場・受付8:30　　審判会議9:00　　開会式9:15　　競技開始9:30

※予備日：令和７年７月２４日（木）

**２　会　　場**

刈谷市体育館（ＴＥＬ0566-21-7711　ＦＡＸ0566-26-0508） JR逢妻駅下車 　徒歩約１５分

**３　参加人員**

団体　各地区代表男女各３２チーム　　監督１名　選手５名 補員２名

　　個人　各地区代表男女各３２名

**４　参加資格の剣道競技（個人）における特例**

(1)　地域クラブ活動所属の生徒の参加を認める。

(2)　地域クラブ活動と学校部活動の二重登録は認めない。（支所大会において学校登録で出場した生徒も認

めることができない）

(3)　１人１種目への出場を原則とする。（秋の駅伝大会を除く）

(4)　地域クラブから出場する場合、各クラブに対し有段者の指導者１名以上の審判員派遣を義務とする。

**５　競技上の規定及び方法**

(1)　試合・審判規則は、全日本剣道連盟並びに県大会の規定に準ずる。

 (2)　団体戦の試合は、予選リーグと決勝トーナメントとする。４チームで予選リーグを行い、代表２チーム

を選び決勝トーナメントを行う。

 (3) 　試合時間は３分３本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。チームの勝敗は、勝者数・取得本数の多い順とする。予選リーグにおける順位は、勝数（引き分け0.5）・勝者数・取得本数の多い順とする。予選リーグにおいて同数の場合には、任意の代表者１名によって、３分１本勝負を実施し、延長を勝敗が決するまで行う。決勝トーナメントにおいて勝敗の決しない場合、任意の代表者１名によって、３分１本勝負を実施する。それでも勝敗の決しない場合は、延長を勝敗が決するまで行う。（熱中症対策として、「延長２分→２分→小休止→２分→２分→給水」を勝敗が決するまで繰り返し行う特別ルールを採用する。）

　(4)　３位決定戦は行わない。

　(5)　個人戦はトーナメントのみとし、３分３本勝負とする。なお、勝敗の決しない場合は、延長を勝敗が決するまで行う。（熱中症対策として、上記の特別ルールを採用する。）

**６　 用具及び服装**

 (1)　服装は剣道着で前垂に校名（チーム名）と氏名を明記した名札をつける。

(2) 用具は剣道防具をつける。

(3) 竹刀の長さは１１４㎝以下、重さ男子４４０ｇ、女子４００ｇ以上（つば、つば止めは含まない）、剣先の直径は男子２．５㎝以上・女子２．４㎝以上、ちくとうの直径は男子２ｃｍ以上・女子１．９ｃｍ以上、先革の長さは５㎝以上とする。カーボン竹刀の使用を認める。※当日、竹刀検査を行う。

(4)　試合者は、面マスクまたはフェイスシールドを必ず着用する。

**７　 組 合 せ**

予選リーグの組合せは、地区別及び地区大会の成績をもとに抽選で決める。

**８　 表　　彰**

 　 団　体　　　　　　　　　　　　　　　　　　　個　人

 　 優勝････優勝旗・優勝杯・賞状・選手権賞 　優勝････賞状・選手権賞

 　 ２位････賞状・準優勝楯・２位賞　　　　 　２位････賞状・２位賞

 ３位････賞状 　３位････賞状

**９　申込方法**

 規定の様式によって７月１８日（金）の監督会議に持参する。（正１部）

 ※監督会議当日、Ａ４用紙横２枚貼り付けたオーダー表を提出する。学校名（チーム名）を男子は黒、女子は赤で記入する。また、補員がいる場合は、右端に記入する。なお、監督会議当日に提出されない場合は不参加とする。オーダー表の様式は以下を参考にする。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中学男子 | 先　鋒 | 次　鋒 | 中　堅 | 副　将 | 大　将青木杉浦 |
| **○****○****中** | **村****田** | **石****川** | **後****藤** | **森****嶋** | **福****間** |

**10　 備　　考**

(1) 監督会議（組合せ会）

 　７月１８日（金）午後２時００分から西尾勤労会館　第３会議室（２階）で開催する。

(2) 大会運営上の「申し合わせ事項」

ア　次の事項に違反した場合は、大会に出場できない。

1. 竹刀は、検量済みのものを使用する。また、不正用具を使用しない。

　　　②　前垂れに名札（校名○○中（チーム名）・姓入り、チョーク・縫い付け・貼り付け禁止）をつける。

※団体戦の予選リーグ、決勝トーナメントともに、失格とし、相手選手に２本を与え、該当する試合の既得本数は認めない。また、次の試合からの補員の起用は認める。当該選手の個人戦からの再出場は認める。

個人戦では、失格とし、相手選手に２本を与え、既得本数は認めない。

イ　選手の交代は、監督またはコーチが選手変更届を審判主任に提出する。ただし、補員としか交代できない。また、選手の位置の変更や交代した選手の再出場は認めない。登録してあるオーダーと違う選手が出場した場合は失格とする。

　　ウ　サポーターや足袋・テーピングの使用は、あらかじめ審判主任に申し出て許可を得る。サポーターは剣

道用サポーターのみとする。ただし、ゴムや革、すべり止めを底に貼ったもの等の使用は禁止する（違

反した場合は外す）。

　　エ　面の乳革は紺又は黒とし、道着や袴に道場名等の刺繍やワッペンをつけないこと。

 オ　次の事項については、指導する。

 ・面紐40㎝以上を超えた場合。 ・つばの色（革色、白色）が違反している

　 ・竹刀のつばを固定していない場合。 場合は指導し交換させる。

　 ・竹刀のつるが回っている場合（１回のみ）。 ・すべり止めのために雑巾等を使用した場合。

・公正を害する変形な構えをした場合（１回のみ）。

カ　その他

・監督（引率者）は、１チーム１名とし、いない場合は出場できない。

・コーチは、校長の承認した者で、当該校において継続的に指導を行っている者とする。

その場合、コーチ確認書（校長承認書）を参加申込書と一緒に正１部提出する。男女チームで各１名登

録することができる。

・外部指導者（コーチ）を校長が承認する場合に限り、引率・監督の資格を認める。

・審判員の服装は、白シャツ・グレーのズボン・エンジのネクタイ・紺靴下とする。

監督・コーチもこれに準ずる。

・試合場へは、監督（１名）・コーチ（１名・副顧問でも可）・選手・補員以外入場できない。

・会場をよごさないようにし、貴重品等の管理にも気を付ける。　・応援は拍手で行う。

 (3) 県大会の出場権 団体 男女ともに上位５チーム 個人 男女ともに上位１０名

※台風など非常時の開催決定等については、６時１５分頃ホームページの「競技別お知らせ」に掲載するので確認すること。